

平成 2 5 年 第 1 5 回

仙 北 市 教 育 委 員 会 定 例 会 会 議 録

平 成 2 5 年 1 2 月 2 6 日

仙 北 市 教 育 委 員 会

平成25年第15回仙北市教育委員会定例会会議録

1 開会宣言 平成25年12月26日(木) 午後3時30分

2 場 所 角館庁舎 西側庁舎2階 第4会議室

3 出席委員

委員長	安部 哲男
委員長職務代理者	河原田 修
委員	佐久間健一
委員	坂本 佐穂
教育長	熊谷 徹

4 出席した事務局職員

教育部長	田中 宣男
教育次長兼教育指導課長	田口桂一郎
教育総務課長	畠山 靖
生涯学習課長	成田 祐子
スポーツ振興課長	田口 幸栄
文化財課長	小松 誠一
国民文化祭推進室長	草薨 悟
教育指導課参事	渡辺 久信
教育指導課参事兼北浦教育文化研究所長	鈴木 達朗
教育指導課参事兼田沢湖学校給食センター所長	稲田 正之
教育指導課参事兼角館学校給食センター所長	藤村 一栄
教育指導課参事兼西木学校給食センター所長	芳賀 京子
生涯学習課参事兼角館公民館長	本田 俊彦
生涯学習課参事兼田沢湖公民館長	戸村 和子
生涯学習課参事兼西木公民館長	武藤真利子
生涯学習課参事兼学習資料館・イベント交流館長	鈴木 孝昭
生涯学習課参事兼市民会館・田沢湖図書館長	藤原 眞栄
スポーツ推進課参事	草薨 正勝
文化財課参事	中村 和彦
角館町平福記念美術館長	大楽 裕

5 議事

(1) 議案審議

議案第 27号	平成26年度仙北市一般会計予算の教育費について
議案第 28号	仙北市文化財保護審議会委員任命について
議案第 29号	仙北市学校給食センター運営規則の一部を改正する規則について

(2) 報告事項

報告第 44号 区域外就学の承認について

6 審議の経過及び結果

(安部委員長)

ただ今から、平成25年第15回仙北市教育委員会12月定例会を開催いたします。

それでは、次第により会議を進めさせていただきます。書記には高倉参事、栗原主任を任命いたします。議事録署名は、佐久間委員と熊谷教育長にお願いいたします。

次第の3にあります前回会議録の承認については、会議終了後にお願いいたします。

次第4、委員長挨拶とありますが、今回は報告ということでお話をさせていただきます。まず始めに残念なことを報告させていただきます。12月22日、第14回仙北市教育委員会臨時会において協議をしました結果、教育長熊谷徹氏と教育部長田中宣男氏に対して、戒告並びに厳重注意の処分を教育委員会名で行いました。地方公務員法第29条第1項及び仙北市職員の懲戒の手続き及び効果に関する条例第2条の規定に基づき、処分をいたしました。—処分説明書を読む—

(安部委員長)

ほぼ同じ理由で、教育部長に対しては厳重注意としております。この処分を通して、私は市民に対してやるべき責任をきちんと果たせなかったということを深く反省をしております。この事案に対しては、ここにおられる皆さんも決して他人事ではなく自分のことと受け止め、教育委員会全体の失態であると真摯に受け止め、考えてもらいたいと思っております。このような不祥事が起きた原因は色々考えられますが、私が考えたいいくつかの点について今後検証をしていただき、再発防止をしていただきたいと思います。一つは、それぞれの自分の職務に対して緊張感に欠けた取り組みはなかったかどうか。二つ目は、チェック体制がきちんとあったかどうか。甘さはなかったか。三つ目は、全ての仕事を遂行するにあたって、どんな小さな仕事も全て市民の幸せに繋がっているんだという思いを持って、心を込めて仕事をしてきたかどうか。多分してきたと自負していると思っておりますが、しかし自分の思いだけでなく集団としてやった場合には何かしら欠けていたものはなかったかどうか。こういうことを中心として見直すことが、このような事態を再び起こすことのないようになるのではないのでしょうか。私がこのような話をしているからと言って、皆さんが後ろ向きになったり、小さくなって与えられた仕事を小さく、小さくしその仕事をこなす、そのような仕事ぶりは益々教育委員会の全ての活性化を阻むものだと思いますので、思い切って仕事をしていただきたいと思っております。私達の仕事は、教育委員会の職員の皆さんを守ることだと思います。今回残念ながら、処分という形ではありましたが、根底には処分をしたくないし守るにはどうしたらよいか、ここにいる教育委員の皆さんと苦慮いたしました。やむを得ずこのような形をとりましたが、個人的に教育長、部長が処分を受けたということではないと思っております。私自身のことをお話します。私もこういう過失で反省することが、たくさんあり、長い期間にわたって人任せにしていたなということを強く感じています。教育委員長になってみて重責をひしひしと感じている毎日です。こういう状況は、教育委員会としてピンチをむ

かえていると思いますが、ピンチだということは大きく変わるチャンスでもあります。チャンスを生かして、市民から信頼され、納得される教育委員会を皆さんと一緒に作り上げていきたいと考えているところであります。皆さんの頑張りをお願いしたいと思います。今の私の話について質問とかありましたらお願いいたします。

—質問なし—

(安部委員長)

なければ、教育長の事務報告に移ります。

(熊谷教育長)

この度、私並びに教育部長がこのような処分をいただいて常日頃から部長と色々話をしておりますが厳粛に受け止めて、教育行政の責任のある立場にある者としてしっかりと頑張っていきたいと思っております。本当に申し訳ありませんでした。私達2人の処分でありますけれど、今、委員長からお話がありました。全体のこととして、しっかりと綱紀粛正の元に一層の緊張感を持っていきたいと思っております。

それでは、12月の定例会教育委員会事務報告をいたします。11月22日、総務文教常任委員会協議会。24日、みんなの校歌コンテストがございました。12月2日から議会本会議が始まりました。9日、10日と一般質問がありました。10日、仙北市地域運営体連絡協議会がございました。教育委員会も色々地域文化のことでかかわっています。11日も本会議です。12日、各常任委員会・分科会でした。同日租税教育に関する研修会が、角館中学校でございました。14日、角館ライオンズクラブクリスマス家族会、目録贈呈式がありました。この度は広報等で紹介されていると思いますが、生保内小学校に机が寄贈されております。16日、各常任委員会・分科会。18日、予算常任委員会が行なわれました。24日、荒木田裕子氏の講演会がありました。大変素晴らしい講演だったと思います。議会が延長になりまして、24日の午前中まで開催されております。それから今日の12月定例会でございます。今後の行事予定ですが、9日、いよいよ仙北市で初めてであります、子ども議会の開催であります。以上でございます。

(教育長が、上記内容等について、資料に基づき説明する。)

(安部委員長)

教育長の事務報告が終わりました。ご質問ございませんか。

私の方から、12月議会の一般質問の中で教育委員会関係がありましたら概略でよろしいのでお知らせください。

—暫時休憩—

(安部委員長)

それでは会議を再開します。

(田中部長)

一般質問は、特に教育委員会関係の質問はございませんでした。報告が1件ございました。交通事故の関係で、前回の委員会でもお話ししました。

—交通事故説明—

そのほかに、議案質疑がございました。主に予算の関係です。常設企画展示品の予算のことで、藤あや子展に集中しました。高橋豪議員、平岡裕子議員から企画展示品の内容、企画

経緯、今後の交渉状況等についての質問がございました。企画の経緯については、本人が帰郷された際に仙北市が大変な状況であるということで、何らかの形で恩返しができればというような話を、地元の友人に話をしたということで、この計画をしたという旨お話をしました。

(安部委員長)

ほかに、教育長の事務報告にご質問ございませんか。

—質問なし—

(安部委員長)

教育長の事務報告を承認することにいたします。

(安部委員長)

議案審議に入ります。

議案第27号を議題といたします。提案の理由と内容の説明を求めます。その前に例年通り説明されていくと思いますが、私の方からお聞きしたいことがあります。平成26年度仙北市一般会計予算の教育費について、予算を作成するに当たっての基本方針がどのようになっているのかお聞きしてから、各論に入っていきたいと思っておりましたが、皆さんもそれによろしいですか。

—異議なし—

(安部委員長)

それでは、それを説明していただきたいと思えます。

(田中部長)

まず来年度の目玉としては、国民文化祭というのを抱えています。それに向けて予算化をして10事業について成功裏に終わりたいと考えております。昨年度に体育施設のマスタープランを作成いたしましたので、それに沿った体育施設の整備が必要であろうということで、関係の予算も計上しております。スポーツ振興という面から言いますと、本年度、来年度以降3カ年ワールドカップが予定されておりますので、それに係る体制整備、施設等の整備が必要であろうということで予算を計上しています。教員住宅が非常に壊れてしまい休止している状態と申しますか、空き家の状態ですので、それらの整理をしたいと思っておりますので、かなりの額を計上しています。教育指導関係では、就学児童の関係、指導主事の関係の予算を例年より多く計上しております。

(安部委員長)

それでは議案第27号を議題といたします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(畠山教育総務課長)

議案第27号平成26年度仙北市一般会計予算の教育費について説明します。資料は各部署ごとになっておりますので各担当課長から説明します。

資料をご覧くださいませ。内容については、ご覧のとおりですけれども、主だった点を説明いたします。

(各課、機関長が、平成26年度仙北市一般会計予算の教育費について、資料に基づき説明する。)

(安部委員長)

説明が終わりました。教育総務課から給食センターまで前半としてご質問ございませんか。私から教育指導課の児童派遣費補助金とはどのようなことですか説明をお願いします。

(田口教育次長兼教育指導課長)

小学校関係の派遣費は、主に吹奏楽、マーチングの全県大会等の派遣費であります。

(安部委員長)

私から文化財課について、前年度と殆ど変わっていません。前に私がこの教育委員会で発言させていただきましたが、現在の文化財課はどちらかというと伝建群と桜専用の文化財課と言われてもやむを得ないところがあるのではないかと思います。名実と共に文化財課という名にしなければいけないと私は力説をしてきました。これに対して異論もないし、教育委員会全体の意見でもありますので承認されたものと思います。予算が付く付かないは別として、予算を要求しないと文化財課の本来のあり方が出来ないのではないかと思います。

坂本委員が、この前私の夢は小さいんですがマーチング等の交流会もやりたい、学校でどういう形でやるか、生涯学習課の中で一般の音楽のフェスティバルのようなことも出来るかもしれないし、これについても何ら回答がありません。私は、最初に話したように何かここに設けて、北浦教育文化研究所で、この町の文化財について冊子を出すと言っておりますので、そういうベースになる資料を作るのが文化財課の仕事ではないかと思います。それを参考にしながら研究所でよりよいものを作るために使用してもらったら良いのではないかと思います。ですから文化財課のどっかに視野を広げるような、仙北市の文化財課をもう一度洗い直してみる作業の費用を盛り込んでもらいたいと思います。

(田中部長)

委員長のお話は、財政の方にお話はしておりますが項目としては出しておりません。本来そういう作業は、一般総務費で行うべきものと認識しております。説明として一般総務費の中にそういう作業を行う旨指示しております。

教育委員長に指示されたのは、発掘・保護・育成・リストアップということだったと思いますが、台帳作成から入っていかなければならないものだと考えております。現状把握を始めなければいけない、台帳作成に係る経費は一般総務費の消耗品費で対応できるというような判断です。

(安部委員)

解りました。予算説明の中で、教育行政報告の中に必ず一行入れてほしい訳です。

(田中部長)

来年度については、リストアップ作業を自力でやっていって、再来年度は台帳整理という形で印刷製本費を取ればと思っています。

(安部委員長)

私が発言した件については解りました。それでは、坂本委員が発言した件についてお願いします。

(田口教育次長兼教育指導課長)

前回の教育委員会の時にもお答えしていると思いますけれど、来年度については国文祭関連行事で音楽関係の各中学校の吹奏楽部を一同に会したイベントが2回計画されております。そのような事業がかさんでおりますので、次年度以降吹奏楽部の交流ということで、そのような取り組みが出来るかどうか検討して参りたいと思います。既に学校関係者には、そ

のようなイベントを是非自主的に出来ないかということをお願いしておりますが、前回部長からも提案がありましたように、常に教育委員会主導でやらなければいけないということではないと思いますので、むしろ保護者や学校関係者の盛り上がりで自発的な事業を展開出来るようになってもらいたいと思います。

(安部委員長)

解りました。ただ黙っていて自発的にそのようなことをやれるようなことではなくて、やはりそこに教育委員会の手助けとか大事だと思いますので、そのように考えてもらえば良いと思います。

(坂本委員)

来年度は国文祭がありますので、それぞれ忙しいと思いますので、私がここで発言したことが教育委員会の提案ということになってしまうかもしれませんが、私は個人的にも興味があることと、自分も吹奏楽部の親でありましたので、親たちからも同じような声が上がったことを先月お話させていただきました。次年度以降考えていただければと思います。

(安部委員長)

ほかに質問はございませんか。

—質問なし—

(安部委員長)

質問がないようですので、議案第20号を採決いたしますが、本案について可決することにご意義ございませんか。

—異議なし—

(安部委員長)

議案第27号は、提案のとおり可決することに決定いたしました。

次にそれでは議案第28号を議題といたします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(小松文化財課長)

議案第28号仙北市文化財保護審議会委員任命について説明します。

—資料説明—

2人は新任という形です。残りの11人の方々については再任です。

(安部委員長)

説明が終わりました。ご質問はございませんか。

(佐久間委員)

専門にやられている分野について、1番から簡単に教えてください。

次回でも結構です。資料でもよろしいのでお願いします。

(安部委員長)

ほかに質問はございませんか。

—質問なし—

(安部委員長)

質問がないようですので、議案第28号を採決いたしますが、本案について可決することにご意義ございませんか。

—異議なし—

(安部委員長)

議案第28号は、提案のとおり可決することに決定いたしました。

次にそれでは議案第29号を議題といたします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(稲田田沢湖学校給食センター所長)

議案第29号仙北市学校給食センター運営規則の一部を改正する規則について説明します。来年4月1日から消費税が5%から8%に値上げされますので、給食費の3%分を値上げしたいという内容です。

—資料説明—

(安部委員長)

説明が終わりました。ご質問はございませんか。

(佐久間委員)

給食収入には3%分を含めていますか。

(稲田田沢湖学校給食センター所長)

収入には上がった分を含めています。

(佐久間委員)

この件につきましては、議会でも詳しく聞かれると思いますので、次回まで、全県の引き上げの状況資料をお願いいたします。

(安部委員長)

ほかにご質問はございませんか。

—質問なし—

(安部委員長)

質問がないようですので、議案第29号を採決いたしますが、本案について可決することにご意義ございませんか。

—異議なし—

(安部委員長)

議案第29号は、提案のとおり可決することに決定いたしました。

次に、報告事項に入ります。報告第44号を議題とします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(田口次長兼教育指導課長)

報告第44号区域外就学の承認について報告します。

平成25年11月25日、28日、12月2日申請のあった区域外就学4件について承認しましたので報告いたします。

—資料説明—

(安部委員長)

説明が終了しました。ご質問ございませんか。

—質問なし—

(安部委員長)

報告第44号を提案のとおり承認することにご異議ございませんか。

—異議なし—

(安部委員長)

報告第44号を提案のとおり承認することに決定いたします。

(安部委員長)

そのほかに入ります。いじめ・不登校対策についてお願いします。

(鈴木北浦教育文化研究所長)

最初に11月の不登校の児童、生徒の状況でございます。小学校において3人、中学校で9人の12人です。いじめについてですが、2件報告がございました。

(安部委員長)

報告が終わりましたが、ご質問ありましたらお願いします。

—質問なし—

(安部委員長)

次に会議録のホームページ掲載についてです。

(畠山教育総務課長)

資料をご覧ください。今回は10月定例会会議録のホームページ掲載案でございます。

—資料説明—

今年年末年始を挟みますので、来年の1月10日頃までに資料をご覧くださいまして、お気づきの点は、教育総務課までお知らせ下さい。次回は1月30日(木)午後2時から、この場所を予定しております。新年度に向けた教育行政方針、これまでの教育行政報告、補正予算、新年度予算の議会への提案、消費税の改正に向けた条例の提案と盛りだくさんにありますのでよろしく願いいたします。

(安部委員)

ほかにありませんか。

—質問なし—

(安部委員長)

これもちまして12月定例会を閉会いたします。

7 閉会宣言 平成25年12月26日 午後5時35分